

- 問1 アメリカ合衆国の民族構成に関する調査において、カリフォルニア州、アリゾナ州、テキサス州など、全人口に占めるスペイン語圏からの移民である「ヒスパニック」の割合が15%を超える州の地理的な共通点として、最も適切なものを選択してください。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. メキシコと国境を接している南西部の州である。 2. 五大湖周辺に位置する北東部の州である。 3. カナダと国境を接している北部の州である。 4. 大西洋に面している南東部の州である。
- 問2 アメリカ合衆国において、1970年代以降に北緯37度より南の温暖な地域で急速に発展した、先端技術（ハイテク）産業が盛んな地域を何と呼びますか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. サンベルト 2. スノーベルト 3. シリコンバレー 4. コーンベルト
- 問3 アメリカ合衆国の太平洋側に位置するサンフランシスコ郊外には、大学や研究機関が数多く集まり、インターネット関連の技術開発が盛んな地域があります。世界的な情報技術産業の拠点となっているこの地域の名称を次の中から選びなさい。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. ニューオーリンズ 2. デトロイト 3. シリコンバレー 4. ヒューストン
- 問4 アメリカ合衆国の北緯37度以南に広がるサンベルトでは、近年どのような産業が発展していますか。その産業の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. ICT産業（情報通信技術産業）や航空宇宙産業 2. 五大湖周辺の資源を利用した自動車産業 3. 石炭・鉄鉱石を原料とした鉄鋼業 4. 水力を利用した繊維工業
- 問5 世界の諸地域の雨温図を判別する際、地中海性気候を他の温帯の気候区分と見分けるための根拠として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 一年を通じて偏西風の影響を受けるため、月ごとの降水量の差がほとんどなく、気温の年較差が小さいこと。 2. 夏季の季節風の影響を強く受けるため、一年の中で気温が最も高い時期に降水量が最大になること。 3. 一年の大半が雪に覆われるほど気温が低いが、夏季の数ヶ月間だけ平均気温が0度を越えること。 4. 月ごとの降水量の変化に注目し、気温が高い時期に降水量が極端に少なく、冬季に増える傾向があること。
- 問6 世界の州のうち、大量のエネルギー消費などを背景に、一人あたりの二酸化炭素排出量が非常に高い傾向にある州はどこですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. アジア州 2. アフリカ州 3. 北アメリカ州 4. 南アメリカ州
- 問7 ロッキー山脈やアンデス山脈を含む造山帯は、地球の表面を覆うプレートの動きによって形成されました。この造山帯で見られる自然環境の特色について、背景を含めた説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 地殻変動が現在も続いている新しい山地であるため、標高が高く険しい山々が連なり、地震や火山活動が活発である。 2. 長期間の浸食を受けた古い山地であるため、標高は比較的低く、なだらかな地形が広がっており、地盤も安定している。 3. ユーラシア大陸から続く巨大な山系の一部であり、プレートの衝突によって形成されたため、火山はほとんど存在しない。 4. 非常に古い時代に形成された安定した地塊であるため、大規模な地震の発生はほとんどなく、金属資源の採掘が盛んである。
- 問8 世界の主な農産物の輸出量において、ロシアが16.8%、アメリカ合衆国が13.9%、カナダが11.2%を占めて上位3か国となっている穀物があります。北アメリカの中央平原などで大規模に栽培されているこの農産物として正しいものはどれですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 綿花 2. 大豆 3. とうもろこし 4. 小麦
- 問9 北アメリカ大陸の北部など、高緯度地域に広がる、夏は短く冬の寒さが特に厳しい気候区分を何といいますか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 温帯 2. 冷帯（亜寒帯） 3. 乾燥帯 4. 熱帯
- 問10 アメリカ合衆国の中央部を南北に走る西経100度の経線付近は、農業形態の変化を示す重要な境界線となっています。この経線より西側の地域の自然環境と農業に関する記述として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 降水量が年間1000mmを超えるため、温暖湿潤な気候を利用した大規模な稲作が行われている 2. 降水量が少なく乾燥しているため、広大な土地を利用した企業的な放牧が行われている 3. ミシシッピ川から引いた豊富な水を利用して、家族経営による小規模な果樹園が密集している 4. 雨が非常に多いため、季節ごとに水草を求めて移動しながら家畜を飼育する遊牧が行われている
- 問11 カナダの国別輸出額の割合を示した統計において、輸出総額の約7割以上を占めて圧倒的な1位となっている国はどこか、名称を答えなさい。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. イギリス 2. アメリカ合衆国 3. 中国 4. メキシコ
- 問12 主要な農業国の統計において、穀物自給率が100%を超え、トウモロコシの生産量が世界最大規模である一方で、羊の飼育頭数はオーストラリアなどと比較して少ないという特徴を持つ国はどこですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 中国 2. アメリカ合衆国 3. カナダ 4. ブラジル
- 問13 1855年に開通し、大西洋と太平洋の二つの大洋をつなぐ物流の要として機能した北アメリカの鉄道について、20世紀初頭にその貿易上の役割が大きく低下した理由と、現在の主な活用方法として適切な説明はどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. シベリア鉄道の全通により、ユーラシア大陸を経由する輸送が主流となったため、現在は大部分が貨物専用の廃線となっている。 2. オーストラリア連邦鉄道の成功により、羊毛輸送の拠点が南半球に移ったため、現在は軍事的な補給路として活用されている。 3. 1914年にパナマ運河が開通し、船舶による直接航行が可能になったため、現在は歴史的価値を生かした観光資源として活用されている。 4. スエズ運河の開通によって欧州からの航路が短縮されたため、現在は主に近隣諸国の通勤路線として活用されている。
- 問14 アメリカ合衆国の五大湖周辺において酪農が発達した理由について、自然環境と社会環境の両面から説明したものとして適切なものはどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 温暖多雨な気候で二期作が可能であることに加え、西側の広大な乾燥地帯へ製品を輸出するため。 2. 冷涼な気候で牧草の栽培に適していることに加え、周辺に大都市が多く存在し製品の消費地に近から。 3. 地中海性の気候で夏に乾燥することに加え、沿岸部の港から世界各地へ輸送しやすいから。 4. 乾燥した気候で病害虫が発生しにくいことに加え、遊牧によって広大な土地を効率的に利用できるから。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 メキシコと国境を接している南西部の州である。	ヒスパニックはスペイン語圏（主にメキシコや中南米諸国）からの移民とその子孫を指します。地理的にメキシコと陸上で国境を接しているアメリカ合衆国の南西部は、歴史的・地理的なつながりが強く、移民が流入しやすいため、カリフォルニア州やテキサス州などでその割合が非常に高くなっています。
問2	答え 1 サンベルト	アメリカ合衆国の南部から西部にかけて広がる北緯37度以南の地域は、温暖な気候に恵まれていることからこのように呼ばれます。かつて重工業が盛んだった北東部の「スノーベルト」に対して、1970年代以降、豊かな土地や安価な労働力を背景にハイテク産業や航空宇宙産業が集中し、経済成長の主要な舞台となりました。
問3	答え 3 シリコンバレー	サンフランシスコ近郊のシリコンバレーは、スタンフォード大学などの有力な教育研究機関が隣接しているため、優秀な人材や最新の技術が集まりやすい環境にあります。これにより、インターネットに関連したソフトウェアや半導体などの情報技術産業（ICT）が飛躍的に発展しました。
問4	答え 1 ICT産業（情報通信技術産業）や航空宇宙産業	サンベルトでは、広大な土地や大学などの研究機関が集積していることを活かし、先端技術を用いた産業が成長しました。特にICT産業や、政府の航空宇宙局（NASA）の施設などが設置されたことによる航空宇宙産業の発展が顕著です。一方、鉄鋼業や自動車産業は、主に五大湖周辺の古い工業地域で発展した産業です。
問5	答え 4 月ごとの降水量の変化に注目し、気温が高い時期に降水量が極端に少なく、冬季に増える傾向があること。	日本の大部分を占める温暖湿潤気候など、多くの気候区では気温が高い夏季に降水量が増えます。しかし、地中海性気候は夏季に中緯度高圧帯の影響下に入るため、気温が上がる時期に乾燥するという独自の降水パターンを示します。これが判別の大きなポイントとなります。
問6	答え 3 北アメリカ州	北アメリカ州は、高い生活水準や自動車の普及、高度な工業化などを背景に、一人あたりの二酸化炭素排出量が非常に多くなっています。
問7	答え 1 地殻変動が現在も続いている新しい山地であるため、標高が高く険しい山々が連なり、地震や火山活動が活発である。	環太平洋造山帯は「新期造山帯」に分類されます。これは、比較的新しい地質時代に造山運動（山を作る動き）が始まり、現在も進行している地域を指します。そのため、エベレストなどを含むアルプス・ヒマラヤ造山帯と同様に、山が鋭く高く、地震や火山などの自然災害が起こりやすいという因果関係があります。対照的に、長年の浸食で平坦になったものは古期造山帯や安定陸塊と呼ばれます。
問8	答え 4 小麦	ロシア、アメリカ合衆国、カナダの3か国で世界の輸出量の約4割を占めているのは小麦です。小麦は乾燥に比較的強く、北アメリカの中央平原や、ロシアからウクライナにかけての黒土地帯（チェルノーゼム）などで広範囲に栽培されています。とうもろこしや大豆もアメリカが主要な生産・輸出国ですが、ロシアが輸出の首位となっている点が小麦を特定する大きな指標となります。
問9	答え 2 冷帯（亜寒帯）	高緯度地域で見られる、夏が短く冬の寒さが厳しい気候区分は冷帯（亜寒帯）と呼ばれます。北アメリカ大陸のカナダ北部やシベリアなどに広く分布しています。
問10	答え 2 降水量が少なく乾燥しているため、広大な土地を利用した企業的な放牧が行われている	アメリカ合衆国では、西経100度の経線付近を境に降水量が急激に変化します。この線より東側は比較的雨が多く畑作が盛んですが、西側は降水量が年間500mm程度にまで減少して乾燥するため、乾燥に強い牧草を利用した大規模な放牧が中心となります。また、モンゴルなどで見られる「遊牧」とは異なり、アメリカでは広大な牧場に定住して行う「企業的な放牧」が一般的です。
問11	答え 2 アメリカ合衆国	カナダは地理的に隣接するアメリカ合衆国と極めて密接な経済的関係を築いています。輸出の約7割以上がアメリカ合衆国向けであり、中国やEU諸国への輸出割合が数パーセントにとどまることと比較しても、特定の隣国への依存度が非常に高いのが特徴です。
問12	答え 2 アメリカ合衆国	アメリカ合衆国はトウモロコシや小麦、大豆の生産において世界トップクラスであり、これらを飼料や輸出に充てているため、穀物自給率は極めて高いのが特徴です。一方、羊の飼育については乾燥帯が広がるオーストラリアの方がより盛んであり、農産物の生産統計から国を特定する際の大きな判断材料となります。
問13	答え 3 1914年にパナマ運河が開通し、船舶による直接航行が可能になったため、現在は歴史的価値を生かした観光資源として活用されている。	北アメリカの大陸横断鉄道（またはそれに類する大洋をつなぐ鉄道）は、当初、大西洋と太平洋を陸路で結ぶ唯一の効率的な輸送手段として、19世紀半ばの貿易において極めて重要な役割を果たしました。しかし、1914年にパナマ運河が完成したことで、船舶が大陸を横断せずに二つの海を行き来できるようになったため、物流の主役を運河に譲ることとなりました。現在では、その歴史的な背景や壮大な景観を楽しむための観光資源として再評価され、利用されています。
問14	答え 2 冷涼な気候で牧草の栽培に適していることに加え、周辺に大都市が多く存在し製品の消費地に近いから。	五大湖周辺は冷涼な気候のため牧草の生育に適しており、乳牛の飼育が行いやすい自然環境にあります。また、周辺には大都市が集まっており、新鮮な牛乳や乳製品を供給する市場に恵まれていることも酪農が発達した大きな理由となります。